



スタートアップ総合支援プログラム（SBIR支援）の全体図

| ステージゲート | フェーズ0 (発想段階) | フェーズ1 (構想段階) | フェーズ2 (実用化段階) | 事業化準備フェーズ |
|-----------------|---|--------------------------|--|---|
| 研究開発テーマ | 農林水産・食品分野における政策的・社会的な課題の解決に資する研究開発テーマを設定 | | | |
| 対象 | 新たなビジネス創出を目指して革新的な研究開発に取り組む研究開発型スタートアップ等 (① 原則設立15年以内の中小企業者（みなし大企業は除く）、②J-Startup 又はJ-Startup地域版の選定スタートアップ、③起業して研究開発成果の事業化を目指す研究者（応募は所属機関）のいずれか） | | | 研究開発型スタートアップ等 (中小企業者) 注：VC等からの出資要件有 |
| 期間 | 2年以内 | 2年以内 | 2年以内 | 1年以内 |
| 委託費 | 1,000万円以内/年度 | 1,000万円以内/年度 | 2,000万円以内/年度 | VC等からの出資額と同額以内 (上限3,000万円) /年度 |
| 主な研究 (取組) 内容 | 革新的な技術シーズの創出 | FS、PoCの実施 | 事業化に必要な研究開発 事業実施に向けた準備 | PMFに向けた技術改良等の 取組 |
| 主な達成目標 | 革新的な技術シーズの確立 知財戦略の設定 | 技術的課題の明確化 有望な事業モデルの構築 | 法人設立を含む事業実施体制の確立 具体的な事業計画の策定 VC等からの出資の獲得 | 研究開発成果を基にした事業 の開始準備完了 |

経験豊富なプログラスマネージャー（PM）が、研究課題に応じて事業化をサポート

メンタリング

セミナー

マッチング

ピッチ

伴走支援

 (メンタリング等
における支援例
(想定))

- ・ 技術改良の助言
- ・ 事業化を意識した技術的な助言
- ・ 知財戦略の助言 等

- ・ 技術改良の助言
- ・ FS、PoC、市場調査、マーケティング調査の支援
- ・ 事業モデル構築支援 等

- ・ 技術改良の助言
- ・ 経営人材マッチング
- ・ 知財調査、資金調達支援
- ・ 事業計画策定支援 等

- ・ 技術改良の助言
- ・ PMFに向けた取組の支援
- ・ 販促戦略の策定、組織体制の構築等、事業開始準備の助言 等

将来のアグリ・フードテックを担う優秀な若手人材(スーパーアグリクリエーター(SAC))を発掘し、研究起業家としての能力向上を支援

用語説明：FS：feasibility studyの略で「実現可能性調査」 PoC：Proof of Conceptの略で「概念実証」

VC：venture capitalの略で「主に未上場の企業に投資を行う投資ファンド」

PMF：Product Market Fitの略で「顧客の課題を満足させる製品・サービス等を提供し、それが適切な市場に受け入れられている状態」

※本プログラムの内容は毎年の予算編成等に応じて決定されるため、今後、内容が一部変更となる場合があります。